



第145号

発行所 (一社)千葉食品コンビナート協議会事務局
発行責任者 長谷川 恵
所在地 千葉市美浜区新港 31
TEL 043 (242) 1655

空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨てはやめましょう

年頭のご挨拶

(一社)千葉食品コンビナート協議会 会長 加瀬 晴久



平成三十一年の新しい年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

の皆様のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

皆様には、日頃より、千葉食品コンビナート協議会の運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の千葉食品コンビナート協議会の活動を振り返りますと、CFCとして二十三年目になります新入社員研修会を四月に開催し昨年度の九社二十六名を上回る、十一社二十七名の参加があり、フォローアップ研修も十月に開催し、毎年受講生には「報・連・相」や「コミュニケーション」の重要性を体感して頂きました。

五月には第四十四回通常総会が開催され、総会後の理事会で代表理事として私が会長に選出され就任致しました。またスポーツ関係では、第五十一回大会となる伝統と歴史のある野球大会が開催され、決勝戦は日本通運チーム対山崎製パンチームの対戦となり、日本通運チームが見事二連覇を達成されました。

弊社もそうですが、参加されている他のチームの方々にももうひと踏ん張り頑張りたいと思っております。そして第九十回、第九十一回のゴルフ大会を開催し、成績に不満があつた方もいらつしやるかもしれませんが、皆さん毎回来しんで頂き会員企業間の懇親を深める大会となっております。新港周辺地域では、当協議会も加入してまいります新港地区連絡協議会や関係団体、また千葉県、千葉市との交流を持ち、新港地区における経済・交通・環境等の施策や防犯・防災対策などの諸問題について意見交換会等を行ってまいりました。

さて、今年の干支は十二支の最後の「亥の年」。いのししには無病息災を願うほか情熱といった意味合いも含まれています。「猪突猛進」ではなく、「勇往邁進」に言葉を変えて、今年新しい年を迎える準備をし、無病息災で、勇往邁進する年にしたいと考えております。

千葉食品コンビナートは、設立以来、消費者のニーズに応えるべく、「安全で安心」な「食」にこだわり、首都圏をはじめ各地区に向けて豊かで安全な食品を安定供給する基地としての役割を担って活動しています。

これからも会員企業連携のもと、引き続きその使命を果たすべく、各社の協調体制のもと、食品製造業の振興、千葉みなと地区周辺の活性化の振興に努めてまいります。

今後も関係省庁のご指導・ご鞭撻、会員各社の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げますとともに、会員各社のますますの発展と、皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

平成三十一年 元旦

会長 加瀬 晴久

副会長 加藤 文明

常務理事 金澤 範和

山田 修

上田 恵治

飯塚 裕之

白鳥 悟嗣

祐源 通延

横川 聰

理事 小谷 正裕

岡田 英俊

小野寺 哲

監事 小野 守

野々部昌継

港湾部会長 中島 照次

労働部会長 能勢 信幸

計量部会長 加納 理

陸上部会長 前原 章二

総務部会長 高岡 良史

用排水部会長 富久保勝也

事務局長 長谷川 恵



年頭メッセージ

千葉県知事 森田 健作



明けましておめでとうございませう。一般社団法人千葉食品コンビ

ナート協議会の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

本県において食料品製造業は、製造品出荷額一兆円を超える主要な産業です。中でも千葉食品コンビナートは、製糖、製油、製粉など、原材料から日常食料品まで、安全・安心な食料品の一大供給地として、人々の日々の食を支える重要な役割を果たされており、会員の皆様による食品の品質管理や安定供給に対する不断の御努力に、深く敬意を表します。

さて、県では、総合計画「次世代への飛躍 輝け！ちば元氣プラン」をもとに、千葉県ならではの強みを生かした経済の活性化や交流基盤の整備などを進めるため、各種施策を展開しているところとです。

本県の発展を支える社会基盤の整備については、昨年六月の外環道千葉区間の開通により、東京湾岸部から都心を通ることなく関東各地へのアクセスが可能となり、また、圏央道や北千

葉道路の未開通区間についても、一日も早い開通に向けた動きが進んでいます。

経済の活性化については、地域経済をけん引する企業の取組を後押しするため、地域未来投資促進法に基づき、全県域を対象とした「基本計画」を昨年十二月に策定し、戦略的な企業誘致等と合わせて、様々な支援を行うことで、県経済の更なる活性化を推進していきます。

新たな年号を迎えるこの節目の年におきましても、「次世代の若者や子どもたちが誇れるような千葉県の実現」に向け、全力で取り組んでまいりますので、引き続き皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

結びに、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のますますの御発展と、会員企業の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

年頭のご挨拶

千葉市長 熊谷 俊人



一般社団法人千葉食品コンビナート協議会の皆様、明けましておめでとう

ございます。健やかに新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

皆様には日頃より、加瀬会長を中心に一致協力され、食品の安定供給を通して市民生活の向上に大きく貢献いただいておりますこと、さらには、千葉市経済の振興・発展はもとより、市政各般にわたり多大なるご支援・ご協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

昨年は、平昌二〇一八オリンピック・パラリンピック冬季競技大会などの華やかなニュースの一方で、風水害、地震や記録的な猛暑など、改めて防災対策の大切さを痛感した一年でありました。

市政では、十一年ぶりに国民健康保険事業の累積赤字を解消し、財政健全化を着実に進めることができました。また、受動喫煙防止条例の制定（二〇二〇年四月施行）をはじめ、風しん感染の拡大防止対策や地域ポイン

ト制度の導入、さらには上下水道料金徴収一元化など、市民の皆様の未来につながる施策や市民サービスの向上に力を入れた一年でありました。

本年は、小・中学校の普通教室のエアコン整備など教育環境の一層の充実や、認知症の方やその家族への支援、在宅医療と在宅介護の連携を推進するとともに、稲毛海浜公園のリニューアルなど千葉市らしさを感じるまちづくりを進めてまいります。また、一年後に迫る東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、さら

なる機運の醸成を図るほか、防災拠点となる新庁舎を整備するなど、さまざまな施策に取り組みます。

地域経済の活性化へ向けては、新たな産業用地であるネクストコア千葉營田の整備を進めるとともに、積極的な企業誘致による雇用の創出を図ってまいります。また、引き続き市内企業の皆様の既存施設に対する追加投資や増設などへの支援を行います。特に、新港地区においては、補助要件を通常より緩和する優遇措置など、注力した取り組みを継続してまいります。

さらに、より深刻化することが想定される人手不足に対しては、生産性の向上や人材育成・処遇改善へ向けた支援に加えて、雇用のミスマッチ解消などにもより積極的に取り組んでまいります。

四月末で「平成」が幕を閉じますが、本年も九十七万市民の皆様が将来に希望を持ち、千葉市が魅力と活力にあふれるまちとしてさらに発展するよう、市政運営に全力で取り組んでまいりますので、引き続き市政へのご支援・ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

年頭にあたり、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のますますのご発展と、会員皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたしまして、ご挨拶といたします。



平成三十一年千葉県食品コンビナート 新年賀詞交歓会

平成三十三年二月十六日



加瀬会長挨拶

平成三十一年千葉県食品コンビナート新年賀詞交歓会が一月十六日(水)十七時三十分からオークラ千葉ホテルにおいて開催されました。出席者も昨年と同じ一五七名の方々に出席して頂きました。年頭にあたり、加瀬会長より次の通り新年のご挨拶がありました。

「皆様、新年明けましておめでとうございます。本日は多数の参加を頂きありがとうございます。ありがとうございます。」

この千葉県食品コンビナート協議会新年賀詞交歓会は一昨年が一四四名、昨年が一五七名、今年も同数の一五七名となっ



加藤副会長乾杯

ており毎年盛会となっております。

昨年も当協議会で毎年恒例となっております。四月の新入社員研修及び十月のフォローアップ研修では、本日も来賓の目賀田先生にお世話になりました。先生には今回お楽しみ抽選会の賞品として、大吟醸酒をご提供頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。また、秋には第五十二回を迎えました歴史と伝統のある野球大会では、



抽選会 会長賞

昨年引き続き日本通運様が二連覇されました。昨年の第50回記念大会を機に三チームが参加され、今年も敗者復活戦を含め二十試合以上となり、大会が盛り上っ



賀詞交歓会風景

ております。他のチームも頑張ってくださいと思いますので、宜しくお願い致します。

さて、今年の干支は十二支の最後の「亥の年」。今年新しい年を迎える準備をして、いのししのような「猪突猛進」ではなく、無病息災で、勇気を出して恐れることなく進む「勇往邁進」する年にしたいと考えております。

今日ここにお集りの皆様方にとっても、今年が本当に良い年となります様に祈念して、私の挨拶とさせていただきます。続いて、加藤副会長から「本年が皆様にとって良い年でありますように、また千葉県食品コンビナート協議会が発展するとともに、皆様のご健勝とご健康を祈念して」との音頭で、声高らかに乾杯のご発声を頂きました。

来賓として、第一回CFC野球大会から審判としてご協力頂いています千葉市野球協会の河野理事長並びにCFC



目賀田先生



水野社長



堤副理事長



河野理事長

合同送迎バスでお世話になっていきます。ズノ興業代表取締役の水野様から、一言ずつご挨拶を頂戴しました。また、今年で二十四年目を迎える新入社員研修で講師として大変お世話になっていきます。オフィスプレイズ代表の目賀田美奈子先生からもご挨拶を戴きました。

六時過ぎからは恒例となりましたお楽しみ抽選会では、多数の会員企業様から賞品をご提供頂き今まで以上に大変盛り上がった抽選会となり、参加された会員の皆様には大変喜んで頂けたと思います。毎回この抽選会に協賛頂いております企業様、また今回初めて協賛して頂いた企業様に、この場をお借りして御礼申し上げますとともに、来年もどうぞよろしく願い致します。料理も握り寿司やロールトビーフ等、昨年以上にボリュームを増やし、皆様にもご満足して頂けたかと思っております。

今年は抽選会の時間が少し長くなった分、皆さん楽しんで頂く時間を考慮し十九時過ぎに中締めとなりました。中締めのご発声は金澤副会長に、「この一年が皆様にとって明るく幸せな年となることを祈念致します」と今年三本締めで締め上げて頂き、新年賀詞交歓会はお開きとなりました。



金澤副会長締め



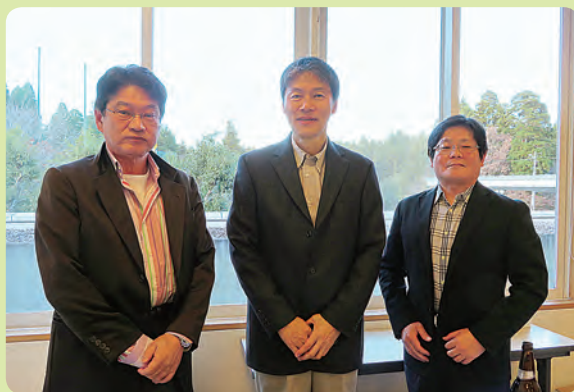
第91回ゴルフ大会

第91回 CFCゴルフ大会

平成三十年十一月二十三日(祝日)袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コースに於いて、第九十一回CFCゴルフ大会が開催されました。大会当日は前日の雨がすっかり止んで快晴となり、この時期にしてはとても暖かく絶好のゴルフ日和となりました。参加者は五組十九名でいつもより少なめですが、初参加の方も三名おり、毎回会員企業間の親睦ゴルフ大会となっています。優勝者は金澤範和氏(サミット

製油株)がネット75.0で優勝。準優勝は、長谷川恵氏(CFC事務局長)。ベスグロ賞は能勢信幸氏(千葉製粉株)が獲得しました。プレー後の表彰式では、優勝者であるCFC金澤副会長の優勝の弁を聞き、最後に幹事の加藤副会長の中締めでお聞きとなりました。思いがけず大きなハシデが付いたため、事務局が準優勝してしまいました。今後も空気を読みながら確り幹事を務めさせていただきます。

次回第九十二回CFCゴルフ大会は、二〇一九年五月二十五日(土)に、同じ袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コースにて開催します。皆様奮ってご参加ください。



加藤副会長と優勝者・準優勝者

第五十一回CFC野球大会開会式・前夜祭が、平成三十年九月十四日(金)、ホテルポートプラザに於いて開催されました。今年も昨年度と同じ十三チームがエントリーし、トーナメント戦は九月十六日(日)から熱戦が繰り広げられました。今年も「敗者復活戦」を導入しましたが、今回は元々の導入目的を考慮し第二回戦までの敗者が復活戦に臨みました。

試合に先立ち開催された開会式及び前夜祭では、まず当協議会の加瀬会長の挨拶を頂き、昨年度の優勝チーム、準優勝チームからそれぞれ優勝旗、優勝杯、準優勝杯が返還され、加瀬会長からそれぞれレプリカの贈呈を行いました。

その後、高岡総務部会長による乾杯のご発声で懇親会が始まりました。懇親会では、各チームの代表による今大会に挑む意気込みを発表して頂きました。あっという間に楽しい時間は過ぎ、中締めは能勢部会長の声高らかに「がんばろー」三唱でお開きとなりました。

CFC野球大会前夜祭



がんばろー!



準優勝杯返還



優勝旗返還

野球大会結果

千葉食品コンビナート協議会(CFC)の「第五十一回CFC野球大会」は、十一月十八日(日)新港運動公園野球場にて敗者復活戦の決勝戦とその勝者との決勝戦が行なわれ、日本通運チームが二年連続九度目の優勝を飾りました。決勝戦は三年連続同一カード。一昨年は山崎製パンが二年ぶり十三度目の優勝を飾り、昨年は日本通運が四年ぶり八度目の優勝。今年も日本通運が敗者復活戦から勝ち抜いてきた山崎製パンを破り、二連覇を達成しました。

《決勝戦》

日本通運	130	000	00	0
山崎製パン	000	000	00	4

(日) 伊藤—早坂
(山) 村田—佐藤

二塁打 関口(日)

日本通運は、初回三番関口のヒットに続き四番ピッチャー伊藤のレフト前ヒットで一点を挙げると、二回も死球、相手エラー、四球、パスボール、ワールドピッチが続きノーヒットで三点を追加。合計ヒット五本で四得点。投げた伊藤投手が山崎製パンの強力打線を一安打完封と抑え込みました。山崎製パンは二回四番松本のファーストへの強襲ヒット一本に抑えられました。優勝監督は、平賀敏文監督(日本通運)、最優秀選手は、伊藤篤投手(日本通運)、打撃賞は、植田洋選手(日本通運)、

敢闘賞は村田雅季投手(山崎製パン)が選出されました。

本来のトーナメント準決勝戦で日本通運に敗れた日清製粉チームが三位となりました。

尚、決勝戦の記事は、昨年一二月五日(水)の千葉日報千葉版(朝刊)に掲載されました。



優勝 日本通運チーム

優勝

日本通運チーム

準優勝

山崎製パンチーム

第三位

日清製粉チーム

《準決勝戦》

◎十月二十一日(第二試合)

日本通運	112	101	0	6
日清製粉	003	000	1	4

(日通) 相川—早坂
(日清) 小松、越川—林

今回の準決勝戦は本トーナメントを勝抜いてきた日本通運と日清製粉の対戦。日清製粉は、三回八番から始まりヒット、相手エラー、ヒットでランナーをため、三番秋葉の右中間ツーベースヒットで二点を挙げ、その後七回もヒット二本で二点を返したものの四点止まり。

日本通運は、五回を除き毎回安打十本でコンスタントに得点を重ね六点を挙げ、強力打線の日清製粉を退け決勝戦へ駒を進めた。

◎九月十六日(大会一日目)
※試合会場はすべて新港運動公園野球場

△一回戦(第一試合)
ニューポート産業 000 100 0
古谷乳業 010 01× 2 1

(六) 四回時間切れゲーム)
(二) 齊藤—飯田
(古) 石川—本村

古谷乳業は二回にヒット三本で一点、五回は二番本村のランニングホームランで一点を追加し勝利した。ニューポート産業は四回に四球のランナーが盗塁し、五番佐藤のライト前ヒットで一点を返すもヒット三本に抑

《第一回戦》

△一回戦(第二試合)
千葉製粉 000 00 0
山崎製パン 176 1× 15 0

(五) 五回コールドゲーム)
(千) 谷川—蔵下
(山) 村田—山崎

えられ敗退。
山崎製パンは初回死球、盗塁、犠打とノーヒットで一点を先制。二回以降も四球と相手のエラーも重なり、ヒット合計十一本で大量十五得点を挙げコールド勝ちした。

千葉製粉は、三回に七番谷川のレフトオーバー二塁打一本に抑えられ無得点に終わった。

△一回戦(第三試合)
日新化工 110 500 7
日新製糖 002 000 2

(六) 四回時間切れゲーム)
(日化) 高野—押原
(日糖) 川島—田島

日新化工は初回、四球、盗塁、二塁打でまず一点。四回は四本の長短打と盗塁、相手エラーを絡め一挙五点、合計八安打で七得点を挙げ試合を決めた。日新製糖も三回にヒット三本で二点を挙げたが追加点がなく、合計七安打で二点に終わりおしくも敗退。

△一回戦(第四試合)
不二製油 000 10 1
新東日本製糖 148 0× 13 1

(五回コールドゲーム)
 (不) 山口―町田
 (新) 中村―水上

新東日本製糖は二回に四球と相手エラー、ヒット二本で四点。三回は四番奥村のホームランを含むヒット六本で一気に八点を挙げ、初回から毎回安打十本で試合を決めた。不二製油は、四回にヒット二本で一点を返すが、結局そのヒット二本に抑えられ五回コールドゲームで敗退した。

◎九月二十四日(大会二日目)

△第一回戦(第一試合)

サミット製油 0 0 0 0
 白鳥製薬 10 7 4 × 21

(四回コールドゲーム)

(サ) 鳥越、根本―根本、塩谷

(白) 三田―大塚

白鳥製薬は、初回四球、相手エラー、長短打を集中し一挙十点。二回は八番から途中四球を挟んで八連続安打で七点を挙げ、毎回十五安打の猛攻でサミット製油に圧勝した。サミット製油は、四回に三番根本の三塁打一本に抑えられ四回コールドゲームとなった。

《第二回戦》

△第二回戦(第二試合)

日清製粉 5 4 0 4 0
 古谷乳業 0 1 0 0 × 13

(五回コールドゲーム)

(日) 田岡―秋葉

(古) 石川、返町―菊地



日清製粉は、初回四球、エラー、安打を絡め五点を先制。その後も四死球、エラーを絡め八安打十三得点を挙げ、五回コールド勝ちした。古谷乳業は二回に二安打と相手エラーで一点を返すが、そこまで。

△第二回戦(第三試合)

日新化工 0 1 0 1 0 1 0 6
 山崎製パン 0 0 0 3 0 0 0 4 7

(八回サドンデス)

(日) 高野―押原

(山) 佐野―佐藤

日新化工は二回に三本の安打で一点、四回五番高野のホームランで一点追加、六回も一点追加し合計三点。対する山崎製パンは、四回に四球と三安打で三得点。七回を終了し三対三の同点。大会規定によりノーアウト満塁か

ら「サドンデス戦」で再開。先攻の日新化工が六点を挙げたのに対し、山崎製パンは四点に抑えられ日新加工が勝利した。

△第二回戦(第四試合)

日本通運 1 0 4 0 0 5

新東日本製糖 0 0 0 2 0 2

(五回時間切れゲーム)

(日) 安井―早坂

(新) 奥村―水上

日本通運は、初回連打で一点、三回も死球と相手エラーを絡め二安打で四点を追加。新東日本製糖は初回先頭打者が二塁打を打ち四番がセンター前ヒットを打つも本塁憤死で得点ならず。四回はヒット三本を繋いで二点を返したがそこまで。日本通運がヒット五本で効率よく五得点し勝利した。

◎十月七日(大会三日目)

△第二回戦(第一試合)

白鳥製薬対関電工は、白鳥製薬の棄権により関電工の不戦勝。

《第三回戦》

△第三回戦(第二試合)

日清製粉 1 2 2 0 0 5
 日新化工 1 0 0 0 2 3

(五回時間切れゲーム)

(日清) 越川―林

(日新) 藤永、高野―押原

日清製粉は、初回二番が内野安打で出塁し、二盗、三盗を決め、相手エラー

で一点。二回と三回にも無安打で四球の走者二人が牽制エラー、パスボールでそれぞれ二点を追加。日新化工は、初回と五回にそれぞれ連打で得点したが、四安打で合計三点止まり。結果は二安打で五得点の日清製粉が勝利した。

△第三回戦(第三試合)

日本通運 0 3 3 4 0 10
 関電工 0 0 0 0 0 0

(五回コールドゲーム)

(日) 相川―早坂

(関) 須藤、石井―石川

日本通運は、二回に走者を置いて九番深山の三塁打に続き、一番松井のレフトスタンドインのホームランで一挙三点を挙げた。三回にも四死球の走者を置いて満塁から安打、押出し等で三点を追加。四回も四本の長短打で四点を追加して試合を決めた。この日初戦が不戦勝だった関電工は、日本通運の相川投手にヒット一本に抑えられ今大会を終えた。

《敗者復活戦》

△敗者復活戦(第四試合)

ニューポルト産業 0 1 0 0 1
 千葉製粉 0 5 4 × 9

(四回コールドゲーム)

(二) 齊藤―飯田

(千) 谷川―蔵下

千葉製粉は、二回に六番谷川のホームランで始まり、長短打四本で一挙五点を挙げた。三回も二本の二塁打と押

出して効率よく四点を追加し、四回
コールド勝ちした。ニューポート産業
は、千葉製粉の谷川投手にヒット一本
に抑えられあえなく敗退した。

◎十月二十一日(大会四日目)

△敗者復活戦(第二試合)

日新製糖対不二製油は、日新製糖の
棄権により不二製油の不戦勝。

△敗者復活戦(第三試合)

新東日本製糖対白鳥製菓は、新東日
本製糖の棄権により白鳥製菓の不戦勝。

△敗者復活戦(第四試合)

サミット製油	0	1	3	1	0	5
古谷乳業	2	1	0	1	1	2
						7
						10

(六回サドンデス)

(サ) 鳥越—根本

(古) 返町—島津

サミット製油は、三回に四死球と長
短打二本で三点を挙げた。続く四回も
二安打で一点を挙げ、五回四安打五得
点。対する古谷乳業は、初回三安打で
二得点、二回は二安打で一点を挙げ、
五回に九番宮川のホームランで同点に
追いついた。今大会二回目のサドンデ
ス戦に入り、先攻のサミット製油は相
手エラーと三塁打で一挙五点を挙げ、
後攻の古谷乳業は二塁打が出たもの
の二点に抑えられ、サミット製油が接戦
をものにした。

◎十一月四日(大会五日目)
△敗者復活戦(第一試合)

白鳥製菓	0	0	0	1	0	0	0	1
山崎製パン	0	2	0	0	0	0	0	2
(白) 三田—石井(昌)								
(山) 村田—佐藤								

山崎製パンは、二回に二連続安打で
一点と内野ゴロの間に一点を得点し先
制した。他の回も安打は出るものの得
点には結びつかず二点止まり。白鳥製
菓は、四回に二安打と相手エラーで一
点を返すが、結局山崎製パンの村田投
手にヒット二本に抑えられ、緊迫した
試合は、山崎製パンが制した。

△敗者復活戦(第二試合)

不二製油	0	0	0	3	3
千葉製粉	1	7	6	0	14

(四回コールドゲーム)

(不) 藤原、塚田—野口(雅)

(千) 谷川—蔵下

不二製油は、四回に四番の二打席連
続安打から五本のヒットを放ち三点を
得点した。全部で七本のヒットが出る
も三点止まり。対する千葉製粉は、二
回に相手投手の乱調により十連続四球
で一気に七点ももらい、ほぼ試合が決
まってしまった。三回も四死球、相手
エラー、二安打で大量六点を得点し、
三安打の千葉製粉が四回コールド勝ち
を収めた。

△敗者復活戦(第三試合)

山崎製パン	5	1	1	2	0
サミット製油	0	0	0	0	0
					9
					0

(五回コールドゲーム)

(山) 佐野—佐藤
(サ) 鳥越—根本

山崎製パンは、初回二四球と長短打
三本で一挙五点を得点。続く二回、三
回も各二安打で一点ずつ追加した。四
回も三安打で二点追加し五回コールド
勝ち。サミット製油は、山崎製パンの
佐野投手に散発三安打に抑えられ無得
点。

◎十一月十八日(大会六日目)

△敗者復活戦(決勝戦)

千葉製粉	1	0	0	0	0	1
山崎製パン	3	0	1	0	2	6

(六回時間切れゲーム)

(千) 谷川—蔵下

(山) 佐野—佐藤

山崎製パンは、初回三本の長短打で
三点を先制。続く三回と五回にそれぞ
れヒット二本で合計三点を追加し、合
計八安打で六得点を挙げた。千葉製粉
は初回二本のヒットで一点を挙げたも
の、その後ヒットが繋がらず散発五
安打で一得点に終わった。

敗者復活戦の頂点に上った山崎製パ
ンが、この後昨年度の覇者、日本通運
との決勝戦に臨んだ。



第二十三回
新入社員
フォロワーアップ研修

第二十三回CFC新入社員フォ
ロワーアップ研修会が、平成三十年十月
四日(木)、五日(金)の二日間、千
葉市生涯学習センターにおいて開催さ
れました。講師は、今年で二十二年目
になります、オフィスプレイズ代表の
目賀田美奈子先生です。今回の参加者
は、九社二十名(男性十二名、女性八
名)で実施しました。

今回のフォロワーアップ研修のキ
ワードは、『積極性・目的意識・一人
で抱え込まない(報告・連絡・相談の
重要性)』です。

四月の研修を踏まえ、社会人から組
織人へと成長するために、学生との大
きな違いを疑似体験から学んでもらい



高岡総務部会長挨拶

ました。受講後のアンケートからも、今回の目的を理解した内容の振り返りと、今後へ向けての前向きな発言があり、今回の成果であると思います。

フォローアップ研修会では、

一日目

・キャリアデザイン

生き生きと働き続けるために基本を再認識する

・六か月を振り返ってグループディスカッション&発表

① 新人研修で役立ったこと役立たなかったこと

② 今後への希望

③ 今回の研修に望むこと

・組織で働くということ I
(疑似体験組織Kゲーム/ディスカッション/発表)

目的確認の重要性・ハウレンソウや指示の受け方・報告の仕方・コミュニケーション



グループディスカッション



疑似体験組織ゲーム

ニケーションスキルVC&NVCの重要性を再確認

・組織で働くということ 指示の受け方・報告の仕方 職業人の心構え

・コミュニケーション 聴くこと・伝えること・目的を理解することの重要性

(図形伝達ゲーム 2回実施 ディスカッション/発表)

話し方のポイント 聴き方のポイント 再確認

二日目

・昨日の振り返り

・組織で働くということ II
情報の取り扱いとわかりやすい説明、目的を忘れないこと

(バスは待ってくれないゲーム/ディスカッション/発表の仕方)

強調項目

フォローアップ研修では、組織人として協業できる人材になるために、「積極性・

目的意識・一人で抱え込まない(報告・連絡・相談の重要性)」ということを強調して研修して頂きました。特にバーバルコミュニケーション(言葉遣ったコミュニケーションスキル)を磨く時間とし、社会人から組織人へと成長するために、学生との大きな違いを疑似体験から学べるように工夫されています。新人を信頼したうえでまず自分たちで考えさせ体験させ、自ら問題点を出させたらうで基本の習得へと導いて頂きました。

研修終了後、皆さんに左記の点についてのアンケートに答えて頂きました。

「今回の研修で気づいた点、また自分に必要と思われる点」

① 自分から積極的に行動を起こすことが必要

② 物事を簡潔に伝えることの重要性

③ 情報の取捨選択が上手く出来なかつ



研修風景



修了書をもって記念撮影

- ④ 最初に目的を伝えてから話すこと、自分で考えて行動することの大切さ
 - ⑤ 積極性と目的意識を持ち、今後の業務に活かしたい
 - ⑥ 報・連・相の大切さと一人で抱え込まないこと
 - ⑦ 指示待ちの人間にならないこと
 - ⑧ わかりやすく物事を相手に伝えること
- 受講生の皆さんはそれぞれに感じるところがあつたようです。

新入社員研修は、フォローアップ研修を修了して初めて「修了書」が授与されます。私も新入社員の方々に修了書を手渡す時は少し緊張しますが、皆さん

入社したての頃より一回り成長したように感じます。来年度はまた新しい新入社員が入社してきます。今度は先輩として後輩の見本となって頑張ってください。

次回、二〇一九年度新入社員合同研修会は、左記の日程で企画しましたので、是非新入社員を派遣して頂けますようお願い致します。また、お忙しいとは存じますが、是非研修風景をご覧いただきご意見を頂ければと存じます。今後の研修会の活性化につなげていきたいと思っております。

《第24回新入社員合同研修会》

日程：2019年4月11日(木)～12日(金)
9：00～17：00

場所：千葉市文化センター 9階 会議室2～4
千葉市中央区中央2丁目5番1号 千葉中央ツインビル2号館
TEL 043-224-8211

※昨年度の4月研修と同じ会場です。

千葉県臨海北部工業連絡協議会の視察研修に参加

平成三十年度千葉県臨海北部工業連絡協議会（臨北協）主催の県内及び県外視察研修に参加しました。

第一回研修（県内視察）は十一月七日（水）にデンカ(株)千葉工場と新日鐵住金(株)津製鉄所を見学しました。参加者は三十六名（当協議会からは六名の参加）。デンカ株式会社千葉工場は、スチレン

系樹脂、アクリル系ゴムなどの石油化学系製品、塩ビテープ、住設・環境資材などの樹脂加工製品を製造しています。工場内で使用した水を浄化し海へ流す、とても環境に配慮している工場でした。

午後の新日鐵住金株式会社君津製鉄所は、同社の中核製鉄所であり、常に最新鋭の技術や設備を導入した生産を行っている。写真は「第四高炉」と呼ばれ焼結鉱とコークスを化学反応させて「銑鉄」を取り出している工程です。その後厚板工場を見学しましたが、二十m以上離れた見学通路まで熱気が届き、そのスケールの凄さに圧倒されました。

第二回研修（県外視察）は今年一月十五日（火）に埼玉県狭山市にある、シチズン時計マニユファクチャリング(株)埼玉狭山工場と本田技研工業(株)埼玉製作所 狭山完成車工場を見学しました。参加者は三十二名（当協議会からは二名の参加）。

シチズン時計マニユファクチャリング(株) 埼玉狭山工場は、主に「地板」



新日鐵住金

と呼ばれる時計を動かすための動力の全てを支える基盤部品の製造を行っている。流石、精密機械は日本の専売特許だと感じました。

また、工場見学の前に記念撮影を行い、見学から戻ると記念として写真が配られており、「おもてなし」の気遣いを感じました。



2019年1月15日 シチズン時計マニユファクチャリング株式会社 埼玉狭山工場 ご来社記念

午後は日本を代表するバイクや自動車の製造メーカーである、本田技研工業(株) 埼玉製作所 狭山完成車工場を見学しました。狭山完成車工場ではエンジン、プレス、溶接、塗装等の各工程を始め、各種部品の取り付けや完成車の検査など一貫生産を行っています。流れ作業で、様々な種類の自動車が目の前で組み立てられていくのを目の当たりに見て、とても感動しました。

*千葉県臨海北部工業連絡協議会

千葉県商工労働部産業振興課産業・新エネルギー企画室が事務局となり、千葉市、習志野市、船橋市、市川市及び浦安市の各団体が構成されており、研修会、県内外の視察研修（工場見学等）を実施している協議会です。

環境美化活動

平成十九年四月から食品工業団地内の環境美化を目指し、道路上の「空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨て」をなくす活動として、毎月第三番目の水曜日の九時から一斉清掃をお願いしています。日頃から会員各社のご協力により活動の成果を上げておりますが、残念なことにもまだCFC事務所の緑地に空き缶やペットボトルの不法投棄が目立ちます。皆様の職場の周辺だけではなく、食品工業団地内全体の環境美化の一環として、今一度会員各社様の益々のご理解・ご協力をお願い致します。

今年度も活動を継続し、環境美化を目指しましょう。

(陸上部会)

一人ひとりの心掛けて、町を美しく...

空き缶・タバコ・ごみの投げ捨てはやめましょう。

(社)千葉食品コンビナート協議会

毎月第三水曜日 一斉清掃実施

一般社団法人 千葉食品コンビナート協議会 会員一覧

2019年1月1日現在

NO	事業所名	郵便番号	所在地	電話番号
1	オリエンタル酵母工業株式会社千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 8-2	043-244-6111
2	株式会社関電工 配電本部 千葉配電支社	261-0002	千葉市美浜区新港 46	043-244-5215
	〃 東関東営業本部 千葉支店	260-8558	千葉市中央区新宿 2-1-24	043-370-4659
3	関東港業株式会社 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港 58-2	043-241-1721
4	関東砂糖株式会社 (本社)	104-0033	東京都中央区新川 2-9-1 新川KHビル4階	03-3555-1900
5	サミット製油株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 38	043-242-3351
6	サミット美浜パワー株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 35	043-238-7997
7	白鳥製菓株式会社 (本社)	275-0024	習志野市茜浜 2-3-7	047-453-3161
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 54	043-242-7631
8	新東日本製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 36	043-242-8641
9	大東製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 44	043-302-3108
10	大有株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 13	043-204-5061
11	千葉共同サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 16	043-241-1231
12	千葉県米穀株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 10	043-242-6151
13	千葉製粉株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 17	043-241-0111
14	千葉埠頭サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 17	043-248-2226
15	株式会社ニチレイフーズ	261-0002	千葉市美浜区新港 9	043-248-2107
16	日新製糖株式会社	103-8536	東京都中央区日本橋小網町 14-1	03-3668-2422
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 52	(代) 〃
17	日清製粉株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 8-1	043-246-7101
18	一般財団法人 日本穀物検定協会	261-0002	千葉市美浜区新港 60-2	043-241-9308
19	日本サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 3-2	043-241-0316
20	日本タンクターミナル株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 2-1	043-238-6211
21	日本通運株式会社 千葉支店 千葉中央事業所	261-0002	千葉市美浜区新港 153	043-247-0202
22	日本甜菜製糖株式会社	108-0073	東京都港区三田 3-12-14 ニッテン三田ビル	03-6414-5522
	〃 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港 30	043-301-7714
23	ニューポート産業株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港 50	043-246-5502
24	株式会社ネオテック	261-0002	千葉市美浜区新港 28-1	043-247-9101
25	株式会社フロンティア	261-0002	千葉市美浜区新港 42-4	043-301-8338
26	古谷乳業株式会社	260-0026	千葉市中央区千葉港 7-1	043-241-0331
27	不二製油株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 35-1	043-204-3399
28	株式会社マルハニチロ物流千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港 1-3	043-241-6111
29	株式会社美浜フーズ	261-0002	千葉市美浜区新港 12	043-247-1553
30	ミヨシ油脂株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 2-5	043-247-3440
31	向島運送株式会社 千葉美浜事業所	261-0002	千葉市美浜区新港 27	043-203-5201
32	山崎製パン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 22	043-246-7111
33	理研ビタミン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港 56	043-243-1122
	(計 33 社)			

編集後記

千葉食品コンビナート協議会の事務局長を仰せつかり早2年が経とうとしています。1年目はとにかく取りこぼしが無いように淡々と行事を熟しておりました。2年目に入り年間スケジュールが分かってくると、どの時期に何を始めればよいのかペースがつかめるようになってきました。行事一つ一つについても前例踏襲ではなく、何をなすべきか考えながら取り進めていきたいと考えております。

この千葉食品コンビナート協議会のあり方を考え、会員の皆様にとって有益な情報は随時提供させて頂き、皆様からいろいろな意味で頼りになる事務局を目指していきたいと思っております。今後も皆様からご指導頂きたく、宜しくお願い申し上げます。